



浴風会病院 だより

No. 4

浴風会病院 広報誌

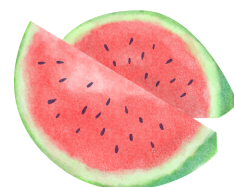


浴風会本部

社会福祉法人浴風会は令和7年1月
創立100周年を迎えます。

目次

摂食嚥下支援について 嚥下検査等をご紹介します	...	2
療養病棟の紹介	...	3
浴風会病院トピックス 骨密度検査について 認知症疾患医療センターより	...	4



基本理念

- 理想の高齢者医療をめざして
- 患者さんに信頼され、喜ばれる病院
- 職員が働きやすく、働きがいのある病院
- 地域社会に貢献できる病院

運営方針

- 患者さん本位の医療の推進
- 高齢者専門医療の推進
- 地域の医療・介護サービス提供機関との連携推進
- 人材の育成
- 安定した経営基盤の確立



2024年7月号
季刊誌

摂食嚥下支援のご案内



浴風会病院では、「摂食嚥下支援」を実施し、患者さんの食べる活動をサポートしております。

食事でむせてしまう・食事に時間がかかってしまう・飲み込みにくい
体重が減っている・食べたものがのどに残る感じがある
唾液が口の中にたまる・食事を残すことが多い

等の症状はございませんか？



上記の症状について、まずは初診外来（金曜日午前）をご受診ください。

嚥下障害って何？

食べ物を口に入れ、咀嚼し、飲み込み、食道へ送り込む一連の動作のいずれかに障害がある状態を嚥下障害といいます。当院では、主に以下の2つの検査を実施し、障害の状態を評価し、改善等に向けた活動を行います。

嚥下造影検査 (VF)

患者さんに検査食を嚥下していただき、検査食の流れと貯留状態、嚥下関与器官の動き等をX線透視画像として観察いたします。

嚥下造影画像を拝見し、障害部位の判定、貯留・喉頭進入・誤嚥等の病態評価、嚥下機能障害を評価します。



嚥下内視鏡検査 (VE)

内視鏡をのどに挿入し、食物の飲み込みを観察する検査で、唾液や喀痰の貯留の有無、食物を飲み込んだ後の咽頭内への食物の残留の有無や気管への流入（誤嚥）などを評価します。

また、嚥下に影響を与えることのある声帯の動きも評価できます。



入院中の患者さんの食事について

患者さんの嚥下機能等に合わせて、刻み食、ミキサー食、ゼリー食等に食形態を変更して提供をしています。摂食嚥下チームを設置し、医師のみならず管理栄養士、看護師、リハビリ職員等の多職種で患者さんの食事を支援いたします。

ゼリー食（例）

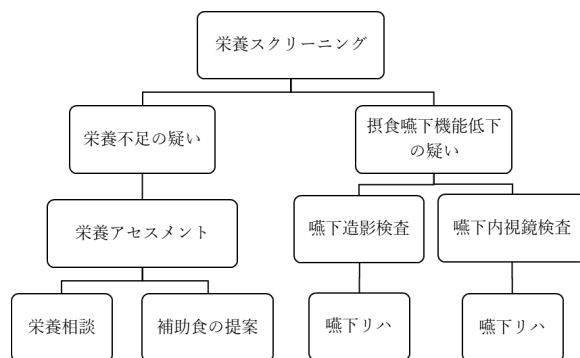


摂食嚥下支援について

東洋には古くから食薬同源の思想がありますが、それは高齢者の療養生活や診療において重要な要素であることに違いありません。年を重ねると誰もが筋肉の量が減るサルコペニアになりやすく、それを予防するには十分なタンパク質をとることが大切です。また、細菌、ウイルスの感染症や怪我を生じた場合は、体が回復するために消耗したエネルギーを補うだけの十分な栄養をとる必要があります。ですが、高齢の患者さんは、そもそも口から食事をとること自体が平時より難しいことが少なくありません。

当院のNST・摂食嚥下支援チームは、高齢の患者さんが安定した療養生活の維持や効果的な診療を進めるために、食事の組成やカロリーを考えるのみならず、嚥下機能の検査から始まり、形態を考えたり、補助食品を検討したり、リハビリテーションの案を提案しています。外来患者さんにも対応できる内容もありますので、ぜひ、摂食や栄養についてお悩みのある方はお問い合わせください。

担当医 内科 阿部庸子



病棟回診の様子

定期的に回診を行い、患者さんの栄養状態等を確認しています。

浴風会病院の療養病棟

「その人らしさを尊重した医療」

療養病棟とは...

急性期治療を終え、病状が安定したものの継続的に入院加療を必要とする患者さんを対象にご利用いただく病棟です。日々の医療必要度に応じた「医療区分」及び「日常生活自立度（ADL自立度）」を包括的（総合的）に評価をすることと定められています。



療養病棟



病棟看護長より

当院の療養病棟は49床あり、急性期の治療を終えた後でも継続的に医療的治療や療養が必要な患者さんが入院されています。入院患者さんの半数が85歳以上とご高齢であり、皮膚の脆弱な方も多く、スキンケアに積極的に取り組んでいます。また、「その人らしさ」を尊重した安全で安心な看護・介護をご提供できるように取り組んでいます。

さらに、退院に向けたリハビリテーションも患者さんの状態等に応じて、医師の判断のもとで実施をしています。



当院の療養病棟は5階にあり、季節ごとの木々の様子等を病棟の中から見るすることができます。

病棟からの景色



5B病棟 (療養病棟)

病床数 5B病棟 計49床
病床構成 個室6室
4床室10室 3床室 1室
5B病棟看護長 麻生 香代

入退院支援部門より

療養病棟には、中心静脈栄養や気管切開をされている方、難病認定されている方等、医療依存度の高い方が多くご入院されています。よって、入院期間が長期的になられる方が多い中、口から食事をするようになる方、治りづらい褥瘡が治癒される方等、医療依存度が軽減される患者さんいらっしゃいます。

そのような方の場合は、より生活に近い施設を選択される方もおり、そこに入退院支援部門の医療ソーシャルワーカーがお手伝いさせていただいております。患者さんやご家族様のご希望等をお伺いし、よりよい生活環境の調整ができるようにご相談させていただいております。



入院お問い合わせ

医療相談・支援室

TEL：03-5370-5017（直通）

お気軽にご相談ください。

浴風会病院では、紹介状・選定療養費なしでご受診できます

「初期の診療は地域の病院で、高度・専門医療は大きな病院で行う」という医療機関の機能分担を目的に設定された選定療養費制度は、紹介状を持参せずに受診した場合に患者さんにご負担いただく費用ですが、これは入院病床数200床以上の病院が対象であり、浴風会病院は200床未満（199床）のため、**紹介状を持参されなくても選定療養費はいただいておらず、負担なしでご受診いただけます。**

骨密度検査について

当院では、「骨密度検査」を実施しています。「骨密度」は、骨の強さを判定する代表的な指標になります。骨の健康を理解する上で、重要な指標になりますので、定期的に測定することをお勧めします。



骨密度検査 (DEXA法)

2種類のX線を使用して測定する方法。全身のほとんどの骨を測定することができます。

一般的には、腰椎と大腿骨の2箇所の骨密度を測定します。



浴風会病院 認知症疾患医療センターより



○ 看護師認知症対応力向上研修

拠点型認知症疾患医療センターである浴風会病院では、圏内（杉並区、新宿区、中野区）の看護師向けに認知症の患者さんの対応における研修を行っています。

今年度は、看護師認知症対応力向上研修Ⅰ、Ⅱを開催を予定しております。

○ 地域の専門職の方向けに令和6年3月28日「BPSDを考える」、4月25日に「家族介護を考える」というテーマで認知症セミナーをオンラインで実施しました。

認知症疾患医療センターでは、今後も随時勉強会を行っていきたいと考えております。

無料送迎バスのご案内

社会福祉法人浴風会が、高井戸駅からの無料巡回バスを運行しています(平日のみ・土日は運休)。

都営高井戸西住宅を経由することで、所要時間は約10分です。降車場所は病院前です。



浴風会巡回バス時刻表

発車時刻表 (平日のみ ・ 土日祝は運休)									
	8時	9時	10時	11時	12時	1時	2時	3時	4時
病院前	30	0	30	0	30	0	30	0	30
浴風園前	33	3	33	3	33	3	33	3	33
15号棟前	35	5	35	5	35	5	35	5	35
12号棟前	37	7	37	7	37	7	37	7	37
高井戸駅前	40	10	40	10	40	10	運休	40	10
12号棟前	42	12	42	12	42	12	42	12	42
15号棟前	44	14	44	14	44	14	44	14	44
病院前 (浴風園行き)	46	16	46	16	46	16	46	16	46
浴風園前終着	48	18	48	18	48	18	48	18	48

社会福祉法人浴風会 浴風会病院

電話番号：03-3332-6511 (代) FAX：03-3332-7671

ホームページ：<https://www.yokufu-hp.jp/>

住所：東京都杉並区高井戸西1-12-1



外来担当表
(2024年7月時点)



浴風会病院
ホームページ